

「津市民文化」第9号への文芸作品を募集

問い合わせ 文化振興課
☎229-3250 FAX229-3247

「津市民文化」第9号(来年3月発行予定)の「市民文芸広場」へ作品を投稿してみませんか。小・中学生の皆さんの投稿も大歓迎。掲載された人には同誌1冊を送ります。

短歌、俳句、川柳、ユーモア川柳(お笑い大歓迎)、詩、連句

テーマ 自由

応募点数

部門	応募点数
短歌、俳句、川柳、ユーモア川柳	1人につきいずれも3句まで
詩	1人につき1編まで
連句	1グループにつき1巻まで

提出方法 部門ごとに、はがき(詩・連句は封書でも可)またはEメール

エッセイ、ノンフィクション、短編小説、評論など

テーマ 自由

応募点数 1人につき1作品まで、400字詰め原

稿用紙4～20枚以内

提出方法 郵送またはEメール

いずれも

対象 市内に在住・在勤・在学の人

応募方法 「津市民文化〇〇応募」と朱書き、またはEメールの件名に入力の上、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、小・中学生は学校名と学年を記入し、文化振興課(〒514-0056 北河路町19-1 メッセウイング・みえ内、☎229-3250@city.tsu.lg.jp)へ

締め切り 10月31日(金)消印有効

注意事項 応募作品は未発表のもので、楷書ではっきりと書いてください。いずれも入選作品のみを掲載します。また、電子データによる投稿も可能です。なお、応募作品は返却しません。



「津市民文化」第8号

市民活動紹介

みんなであつながる

パフォーミングアーツネットワークみえ ～劇場から文化と人の交流を～

津市に「津あけぼの座」などの劇場を構えるパフォーミングアーツネットワークみえ。この劇場は、全国の劇団の公演やワークショップ、落語会、地域の皆さんとの語らいなど、文化と地域の交流の場になっています。

もともと三重大学出身者の劇団の稽古場だったこの劇場は「つながる・育む・体験する」がテーマ。代表理事の油田晃さんは「津市は舞台を楽しむ機会が大都市ほど恵まれてはいませんが、当劇場では面白いお芝居や地域の皆さんが語らう場所を提供しています。一度劇場にお越しいただき、感動を味わっていただけたら」と語ります。

この劇場から、演劇の感動と人々のつながりが地域に広がっていく。そんな活動が今後も期待されます。

問い合わせ 対話連携推進室
☎229-3110 FAX229-3366



リーディング公演M-PAD

●主な活動内容

- 演劇公演、演劇ワークショップ
- リーディング公演M-PAD(飲食店での朗読劇)
- トークカフェZEN CAFE(地域の皆さんによる語らいの場)

●問い合わせ

津あけぼの座(☎222-1101)